

ユニット名	<b>ひまわりユニット</b>
-------	-----------------

施設長	生活相談員	作成UL	

行動計画表

区分	項目	ねらい	具体的行動計画(実践をするために何をするか)			実施結果と今後の展望
			だれが	どのように	いつまでに	
①	⑤経営理念やホームの方針は、わかりやすいもので職員に徹底している	経営理念をユニットスタッフに浸透させ、毎日の業務での判断の基準とする	ユニットリーダー ユニットスタッフ 生活相談員 施設長	毎月のユニット会議において、会議開始時にスタッフ全員で経営理念を暗唱し、浸透を図る	毎月ユニット会議にて	
	②24時間シートを作成している	24時間シートに最新の情報を記載する	ユニットリーダー ユニットスタッフ	24時間シートを内容の変更がある時に赤字で修正・加筆を行い、毎月月末に対象入居者の居室担当が24時間シートのエクセルデータの修正を行う事をユニット会議にて説明しそれが入居者に対していいかユニット会議で検討する	毎月末	
	④ユニット毎に入居者の暮らしにあわシフト表を作成している	介護業務の切り分け	ユニットリーダー ユニットスタッフ	ケアの内容に変更が生じたら24時間シートへの赤字での修正・加筆を行い、ユニット会議で検討し24時間シートを充実していく 協力ユニットと情報共有し障害者雇用の方のひまわりユニットでの業務切り分け業務時間周辺業務のスケジュールを調整し業務改善し入居者に接する時間を確保する	毎月末	
②	⑨その人の部屋となっている(私物の持ち込みがあり、個性が出ている)	居室に持ち込み家具を増やすことで、自分の居室と入居者に認識して頂く。	ユニットリーダー ユニットスタッフ	ユニットスタッフに対して私物持ち込み等を促進する家族様への働きかけに関して住み慣れた環境を提供する事で入居者の心理的な効果をユニット会議で説明していく 家族様に私物の持ち込みの説明を行い、居室がその人の家となるようにしていく	H31年4月 H31年8月末日	
	⑩各自の部屋の入り口には、それぞれ好きな工夫がされ、自分の部屋がどこか一目でわかるようになっている(一斉に暖簾等をかけていない)	居室の入り口を自分の部屋がどこかを一目でわかるようにして、入居者の生活に迷いが無いようにする	ユニットリーダー ユニットスタッフ ユニットリーダー ユニットスタッフ 生活相談員	居室前に棚を用意して、自分の物や飾りができる場所を作る(棚などはユニット費で購入する) 入居者に部屋の前に何を置くかを相談して決めて、配置をする)	H31年5月末	
④	⑭ユニットを超えた入居者が集まり、趣味活動やサークル活動などが行われる場所を用意している	ユニットにてサークル活動を実施し、入居者が楽しみながら活動ができる空間を提供する	ユニットリーダー ユニットスタッフ	ユニットスタッフに、各入居者に対して担当が趣味やサークル活動のニーズの調査をしてデータの集約を図る事を説明の上、各職員が実施する	H31年6月末日	
			ユニットスタッフ	ユニット会議にて、入居者のニーズを集計し、実施可能な物を検討、また派遣可能なボランティアなどを確認、依頼する	H31年7月	
			ユニットリーダー ユニットスタッフ 生活相談員	趣味活動やサークル活動に関し、実際に本物の教室等となるようボランティア等を活用し実施し、入居者に参加していただく	H31年9月末日	
⑮外出がしやすいように外出届や連絡方法の工夫がされており、外出に積極的に取り組んでいる	外出機会の増加を入居者のニーズに合わせて行う 自立支援・介護サービスの質の向上	ユニットリーダー ユニットスタッフ 生活相談員 ケアマネジャー	入居者の要望に合わせて、近隣スーパーなどへの買い物などの外出をする 頻度・時間などは、入居者の意向を尊重しながら、定期的に買い物に行くという生活をして頂き、活動参加の中でQOL(生活の質)向上を目指す。	毎月1回		

行 動 計 画 表

区分	項目	ねらい	具体的行動計画(実践をするために何をするか)			実施結果と今後の展望
			だれが	どのように	いつまでに	
②	㉗つつき	外出機会の増加を入居者のニーズに合わせて行う	ユニットリーダー	季節ごとに、季節に応じた外出イベントを企画する(季節毎で年4回を最低目標とする)	毎月1回	
			ユニットスタッフ 生活同員	企画したイベントは起案書を作成の上、提出する		
			ユニットリーダー	外出を行い、実施した内容に関してはグリーンホームだよりにて発信		
			ユニットスタッフ	ユニット会議にて、反省等を行い、次回以降の開催の改善に繋げる		
③	㉘煮炊きや洗い物、片付けができるキッチンを用意している。キッチンは利用者が認知しやすく、自立した生活を送っていただく 気軽に使うことができるようになっている。	入居者が自分で出来る事は自分で自由にできる環境を整え、自立した生活を送っていただく	ユニットリーダー	調理器具などは入居者が自分で使える場所に配置、導線や入居者同士の関わりなどを考慮	毎月1回(確認)	
			ユニットスタッフ 生活操舵人	机などのレイアウトを決める。 必要に応じ、家具などを追加購入をユニット費にて実施する		
			ユニットリーダー	実際にレイアウト変更を行い、その後の入居者の生活などにおいて、改善が必要なところは	毎日(朝食時確認)	
			ユニットスタッフ 生活相談員	都度変更をする。また、パンを焼く等自分で出来る事を自分でしていただく促しを実施する		
㉙利用者個々の入浴の仕方や好みなどを把握し、安心して入浴介助ができてスタッフによる差が生じない工夫をしている	個々の入浴のマニュアル化を行い、スタッフでの入浴介助の差を生じない工夫をしている	内容の違いをなくす	ユニットリーダー	入浴のマニュアルの項目を決定しフォーマットを作成する	H31年5月末	
			ユニットリーダー	ユニット会議にて、マニュアルの記入項目や記入方法を説明する。		
			ユニットスタッフ 生活相談員 ケアマネジャー	また、居室担当が担当の入居者の入浴のマニュアル化をすることを説明する		
			ユニットリーダー	マニュアルを作成する、変更があった場合には、赤字にて加筆・修正を行い、電子データは月末で変更を加え出力する		
㉚家族の面会は自由であり、連絡も密にとっている	入居者の精神的な安定を図りご家族とのコミュニケーションの場を提供する		ユニットリーダー	月1回を目安にご家族へ身体状態と生活状況を報告し一緒に解決できる関係の構築	毎月末	
			ユニットスタッフ 生活相談員 ケアマネジャー 管理栄養士			
			ユニットリーダー	入居者と共にお菓子や料理などを作る。		
			ユニットスタッフ	出来る限り、入居者にいろんなことをやらせようなどとして、入居者同士が関わりを持てる場を提供する		
			ユニットリーダー	実施した内容をグリーンホームだよりにて発信する。		
			ユニットスタッフ	ユニット会議にて反省を行い、次回の改善に繋げる		
			ユニットリーダー	ウッドデッキでの食事やティータイムを楽しんでいただき、ウッドデッキでの食事などを行うに際し、必要な物品を検討・ユニット費にて購入する		
ユニットスタッフ	入居者の体調・ニーズに合わせて、ウッドデッキでの食事などをしていただく。 様子をグリーンホームだよりにて発信するなどする					
その他	ユニット内を清潔に保ち、入居者・家族が過ごしやすい環境にする		ユニットリーダー	清掃を行うチェックリストを作成、ユニット会議にて内容の確認を行う。	毎月ユニット会議で	
			ユニットスタッフ			
			ユニットリーダー	チェックリストに従い清掃を実施、実施した物はチェックをする。		
			ユニットスタッフ	チェックリストはフロアリーダーに提出、確認をしていただく		
アドバン্সケアプランニング	アドバン্সケアプランニングの意識の向上を目指し勉強会を実施		ユニットリーダー	ユニット会議で看取りケアに関する内容を伝え、意識向上を目指す	毎月ユニット会議で	
			ユニットスタッフ			

行動計画表

区分	項目	ねらい	具体的行動計画(実践するために何をするか)			実施結果と今後の展望
			だれが	どのように	いつまでに	
その他	褥瘡を発生させないよう、入居者の健康管理及び生活の見直しを行う	ユニットリーダー	入居者個々の栄養状態を、アルブミン値等の数値、食事摂取量の確認をして把握する	毎月末		
		ユニットスタッフ 生活相談員 ケアマネジャー 医務係 管理栄養士	必要に応じて、食事形態や栄養補助食の提供などを医務係・管理栄養士に相談の上実施する			
	本人状態に合わせた離床時間の提供及び、離床時の適切な臀部の除圧環境を整え、褥瘡予防に努める	ユニットリーダー ユニットスタッフ 生活相談員 ケアマネジャー	入居者本人の意向・状態を確認しながら離床時間の増加に努める 褥瘡等が発生しやすい入居者に関しては、クッションや円座などを家族に依頼して提供する 同じ姿勢でずっと座っていないようにするために、車椅子⇄椅子の移乗機会を設け、出来る限り車椅子上で生活している時間を無くす			
	1日1500mlの水分摂取を目指す	ユニットリーダー ユニットスタッフ	1日1500mlの摂取に達していない入居者に関して、摂取回数増加、摂取する飲み物の調査 改善を行い、入居者が自然に1日1500ml摂取できる状態を目指す。	毎日		
	移乗リフト・リフト浴の介護機器を使用し、スタッフの身体負担軽減、入居者の安心感の向上を目指す	ユニットリーダー ユニットスタッフ 生活相談員 施設長	介護機器を使用し、介護にあたる。その際に改善点や必要な補助器具などがあれば生活相談員と相談の元、改善や補助機器の購入を検討する	毎月末		
	ユニット内の入居者の生活や取り組みに関してグリーンホームだよりで発信を行い、家族や地域の方が様子をわかるように努める	ユニットリーダー ユニットスタッフ 生活相談員 施設長	イベント的なことだけでなく、月1回を最低限として、ユニット内の自然な様子や取り組みをグリーンホームだよりで発信する	毎月末		
認知症ケア	認知症の改善に資するケアの手法を日々の業務に取り入れケアの向上にあたる	ユニットリーダー ユニットスタッフ	ユニット会議で認知症の改善に資するケアの意味を伝え、その手法を用いて入居者の安心を得る	毎月末		